Press release

ShinDengen

2017 年 9 月 27 日

電動車両における非接触電力伝送技術で
米国の WiTricity Corporation と技術提携

新電元工業株式会社（東京、以下、新電元）は、非接触電力伝送技術の開発を行う米国の WiTricity Corporation（米国マサチューセッツ州ウォータータウン市、以下、ワイトリシティ社）と電動車両向けの非接触電力伝送技術に関するライセンス契約を締結しました。

非接触電力伝送システムを電気自動車に搭載すれば電力系統の電力が地上側の送電コイルを通して、コードレスで自動車側の受電コイルに伝送され、車に搭載される電池に充電できます。ワイトリシティ社の非接触電力伝送技術は磁界共鳴方式と呼ばれ、送電コイルと受電コイル距離が大きくなっても高い効率で電力を伝送できるなどの特徴があります。また、送電コイルと受電コイルの位置ずれに対するロバスト性も高く電動車両への応用に適しています。このシステムが実用化されると自宅や駐車場に設置された送電コイルに車を近づけると電池への充電ができ、利便性が飛躍的に向上されます。

新電元は、車載部品分野では世界でもトップシェアを誇る二輪車用電装品をはじめ、車載用半導体デバイス、オンボードチャージャー(OBC)・コンバータ・電子制御ユニット(ECU)などの車載機器、産業機器分野では、充電インフラ向け普通・急速充電器などの電源装置まで幅広く手掛けています。今回のワイトリシティ社との技術ライセンス契約を機に、長年に渡って培ってきた高信頼性車載機器における小型・軽量化技術およびインフラ機器における高効率・小型・耐環境設計技術と通信・制御技術を活かし、電動車両向けの非接触電力伝送システムの早期製品化を進めてまいります。

WiTricity Corporation について

ワイトリシティ社（米国マサチューセッツ州、2007 年設立）は、特許を取得した磁界共鳴技術を利用して、離れていても電力伝送を可能にする無線電力伝送のソリューションを開発しています。そして、世界のトップ自動車メーカーや Tier 1 などのサプライヤと協力して磁界共鳴ソリューションを展開し、未来における輸送手段の電動化、シェアリング、自動走行などの実現に貢献しています。また、ライセンスを結んだパートナーを通じて家電、産業機器および医療機器用にワイヤレスソリューションを提供しています。ワイトリシティ社が EV 充電を容易に実現している様子を www.witricity.com でご覧ください。また Facebook、Twitter、LinkedIn もご参照ください。

新電元工業株式会社について

新電元（東京、1949 年設立）は、パワー半導体プロセス技術、高効率電源回路技術、高密度実装技術を併せ持つ世界でも数少ないパワーエレクトロニクスの会社の一つであり、各種パワー半導体、二輪車および四輪車用電装品、通信用整流装置、各種パワーコンディショナなどを開発・製造しています。コアテクノロジーを融合、発展させ、低炭素社会の実現に向けた製品を創出していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】
経営企画室企画部　広報・IR
TEL：03－3279－4448